

モンテッソーリ Luce だより

2017年6月

モンテッソーリ Luce タイム担当：小山 英里佳

今年度もモンテッソーリ Luce タイムがはじまりました。4・5月は日常生活の練習の中でも指先の洗練に至る為の練習を中心に行いました。

モンテッソーリ教育は子ども一人一人のやりたい気持ちを尊重します。子どもの成長がひとりひとり違うように、その時の子どもの欲求はひとりひとり違います。それを尊重し、その子に今必要なことができるように、教室にたくさん子どもサイズの教具が用意されています。たくさんの教具の中から子どもが自分でやりたいものを選び、その子が満足するまで繰り返し活動させてあげるので、針を使うお仕事など「こんなことができるのかな？」と思う様なことでも、子どもはマネっかが得意です。ゆっくりと丁寧にやり方を見せてあげることによって正しい道具の使い方を学びます。初めは上手くできなくても繰り返し行うことによってだんだんできるようになっていきます。大人が手を出して代りにやってあげてしまうことは簡単です。でも、子どもが持っている力を信じて「1人で出来た」という経験をさせてあげることがこの時期の子どもの自立にとって大切です。教具の使い方が間違っている時にも子どもの活動を止めるようなことはせずに、子どもが自分で気づくことができるようにあとで違ったところをもう一度教えてあげたり、どうしても難しくてできない時は「手伝ってもいい？」と声をかけてみて下さい。そうすることで、子どものやりたい気持ちを大切にすることができるとともに自分でできたという実感にも繋がります。

今月のお仕事紹介

☆豆注ぎ

このお仕事は、子どもサイズの小さなピッチャーを使って、一方のピッチャーに入っている豆を空のピッチャーへ移すお仕事です。単純なお仕事ですが、子どもにとっては自分の動きを自分自身で調整しなくてはいけないためとても集中力があるお仕事です。まだまだ自分の身体の細かな動きを調整するのが大変な時期であるためとてもよい訓練になります。また、からからと豆が移る時に聞こえる音が心地よく子どもがこのお仕事に興味をもつきっかけにもなります。はじめは豆で行い、だんだんとお米など小さなものに中身を変え、難易度を高めていきます。また、こぼしてしまっても拾う事のできる固体から水注ぎとつながっていきます。

直接目的：指先機能の発達。正確な筋肉の動き。一連の動作の順序。運動の調整。

間接目的：水注ぎの下準備。独立心。集中力。意識的運動の育成。

対象年齢 2歳半～4歳半

